



「IP 防犯ネット」情報 Vol.17

平成 23 年 10 月 17 日
石川 県 警 察 本 部
生 活 安 全 企 画 課

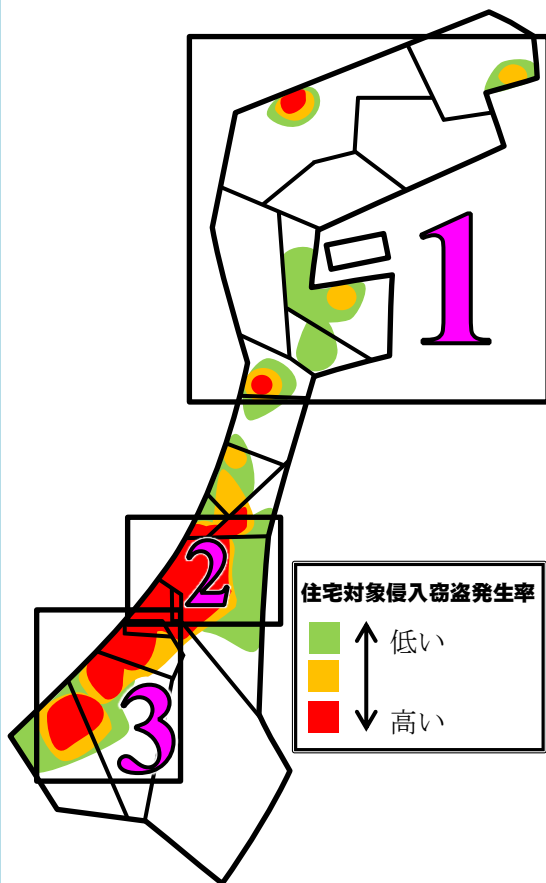
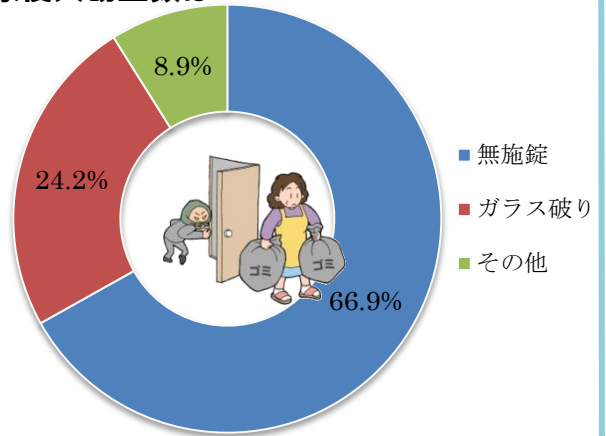
「IP 防犯ネット」情報 Vol.15 で県内の刑法犯認知件数をご紹介しましたが、今回はその中でも空き巣等の住宅を狙った侵入窃盗にスポットを当てたいと思います。

平成 23 年 9 月末現在、県内で認知されている住宅対象侵入窃盗数は 379 件 (暫定値) となっています。

被害の内訳を見ると大半が鍵をかけた
いなかった事がわかります。

ゴミだし等の短時間の外出でもしっかりと鍵をかけ、
ドロボウの侵入を防ぎましょう。

下の図は県内で認知された住宅対象侵入窃盗の
発生状況の分布を示したものです。



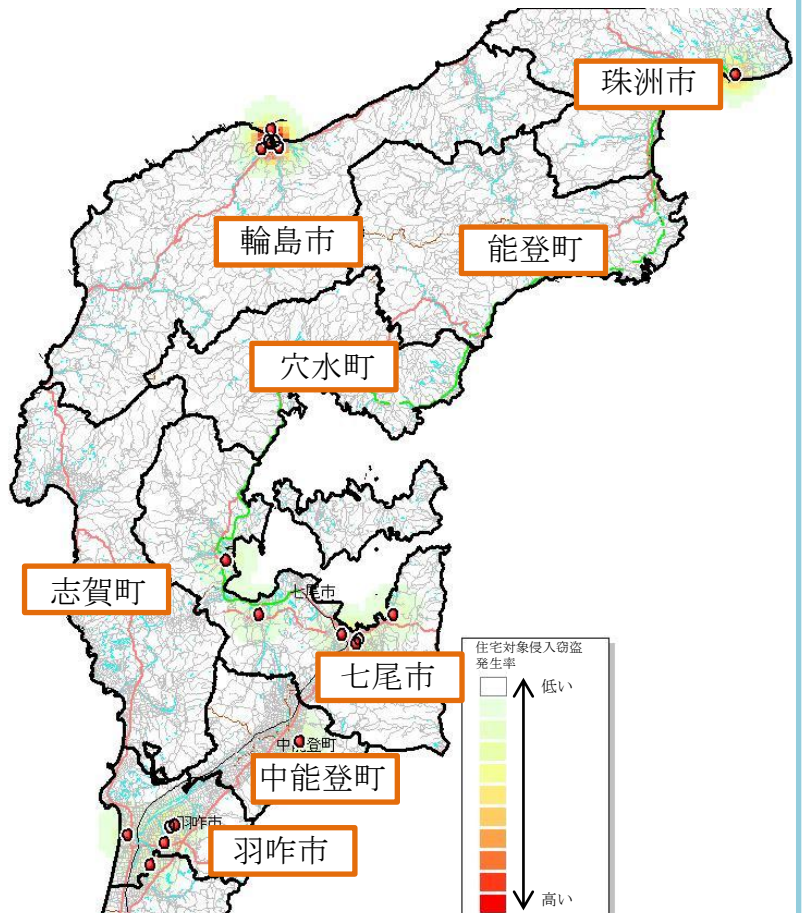
この分布図から、人口の多い地域で住宅対象侵入窃盗が多く発生しているのがわかります。

次に、各地域の住宅対象侵入窃盗の具体的な発生場所を 3 つに分けて順番に見ていきましょう。

1 能登方面

住宅対象侵入窃盗

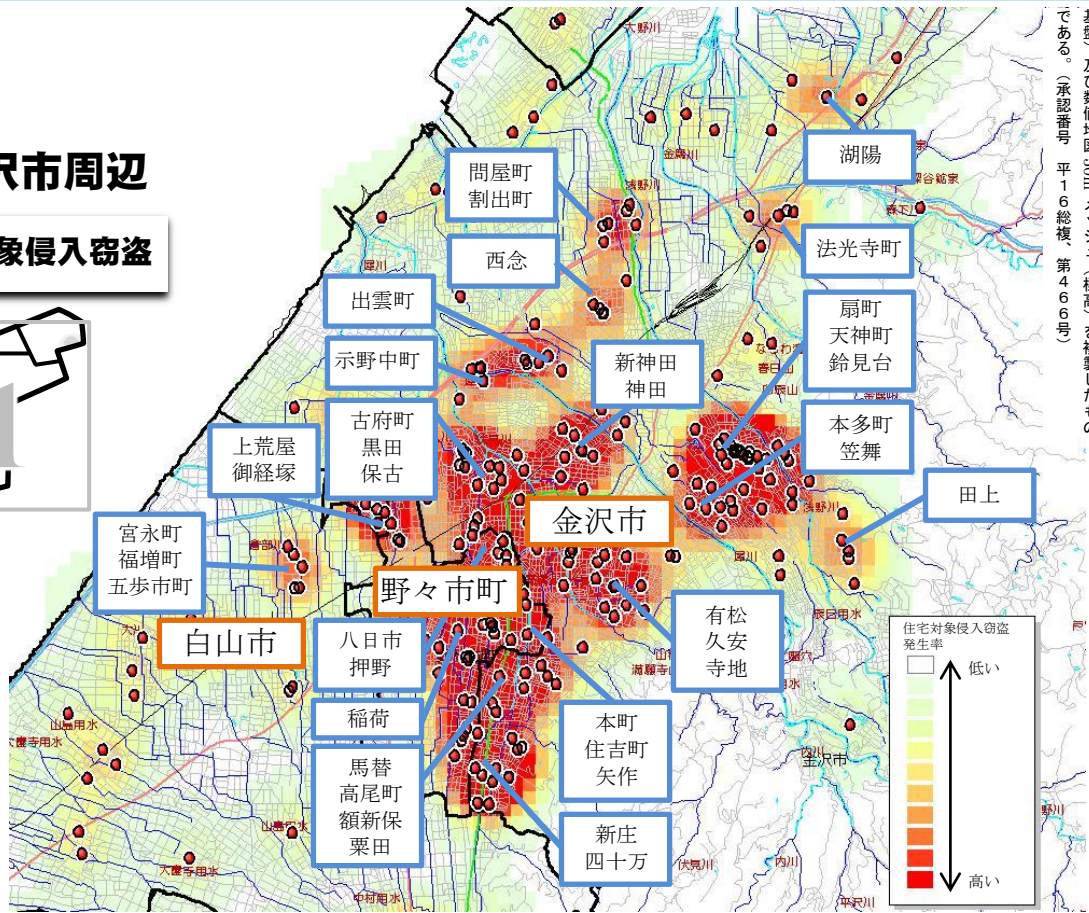
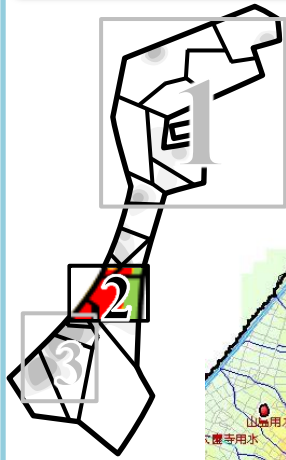
能登方面は比較的認知件数が少なくなっていますが、珠洲市で 3 件、輪島市で 7 件被害が発生しており、油断はできません。



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (空間データ基盤)、数値地図 2500 (空間データ基盤) 及び数値地図 50m メッシュ (標高) を複製したものである。(承認番号 平 16 総複、第 4 6 6 号)

2 金沢市周辺

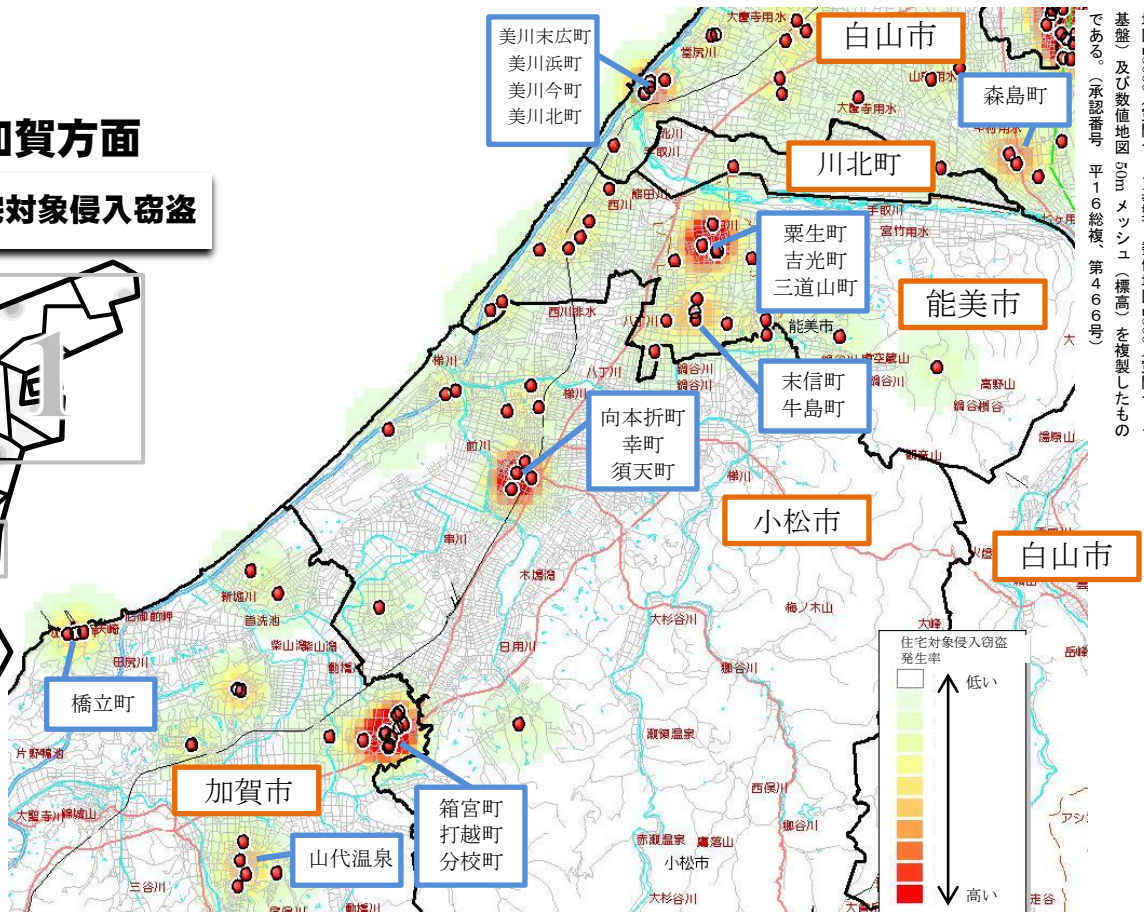
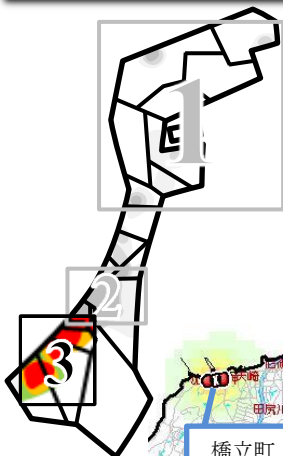
● 住宅対象侵入窃盗



金沢市と野々市町の人口密集地で多く被害が発生しています。
 金沢市と野々市町だけで県内の被害の半数以上が発生しており、深刻な事態となっています。

3 加賀方面

● 住宅対象侵入窃盗



能美市、小松市、加賀市では幹線道路沿いで特に被害が多くなっています。
 漁港や温泉街でも何件か発生しており、人の出入りが多い地域は注意が必要です。